

「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のと No. 230
2024.5.1

Noto+ PLUS

5

笑顔、弾ける。

(柳田植物公園・4月6日)

天皇、皇后両陛下が能登町を訪問 優しい笑顔で被災者を激励



天皇、皇后両陛下が4月12日、能登町を訪問されました。両陛下は特別機で能登空港に到着し、穴水町を視察された後、自衛隊ヘリで能登町に入られました。

43人が避難する松波中学校では、大森町長から被災状況の説明を受けられました。その後、避難所となっている体育館へ進み、出迎えた26人全員に声を掛けられました。

「おかげはありませんでしたか」

「家は大丈夫ですか」

腰をかがめ、優しい笑顔でねぎらう両陛下の心に触れた避難者は、笑顔や涙声で感謝を伝えていました。



その後、地震と津波、大規模火災で甚大な被害を受けた白丸地区を訪れました。

大森町長から現状の報告を受けた両陛下は、家屋の倒壊で一名が亡くなられた現場に向かって黙礼、被災者を悼まれました。

松波中に戻られた両陛下は、白丸地区の避難所を運営した白丸公民館長の神田幸夫さん（69）Ⅱ内浦長尾Ⅱ、松波分団長として人命救助や消火活動に尽力した加原武志さん（61）Ⅱ松波Ⅱ、避難所となった松波中で医療確保に尽力した舩谷一宏さん（77）Ⅱ布浦Ⅱの3人にねぎらいの言葉を掛けられました。神田さんは「地区の人は避難所から仮設住宅に移ったばかり。勇気づけられたと思います」と感謝しました。

両陛下の能登町訪問は、被災者を勇気づけるとともに、復旧・復興に向けた大きな励みとなりました。





たくさんのご支援ありがとうございます

令和6年能登半島地震に対する

支援金・物資など

※順不同、敬称略、3月15日〜4月14日受付分

企業・団体

- (公社) セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 理事長 井田純一郎 (東京都)
- AYA KO・S KITCHEN・ マツハコヒー 村上大 (真脇)
- (社) 人吉球磨自動車協会 代表理事 中川貴夫 (熊本県)
- (財) 篠原欣子記念財団 代表理事 篠原よしみ (東京都)
- (社) ボディセンス・インスティテュート (富山県)
- 益城町ボランティア連絡協議会 代表 吉村静代 (熊本県)
- 県立焼津中央高等学校 ボランティア同好会 (静岡県)
- 水島地区社会福祉協議会 会長 山谷秀明 (富山県)
- フルール・ド・オロル能登 中山かおり (白山市)
- 全国市町村水産業振興対策協議会 会長 石黒和彦 (東京都)
- 日本医療福祉生活共同組合連合会 (東京都)
- 相馬市市長会会長 渡辺孝喜 (福島県)
- 熊本よか男会会長 中村誠 (熊本県)
- 宮城県知事 村井嘉浩 (宮城県)
- 南相馬市長 門馬和夫 (福島県)
- 宮城県亘理町有志一同 (宮城県)
- 横浜市立港北小学校 (神奈川県)
- 石巻市長 齋藤正美 (宮城県)
- 鮎きのした 木下健 (金沢市)
- 小谷村長 中村義明 (長野県)
- 東海村長 山田修 (茨城県)
- ICBA UK支部 (英国)
- 個人
- 橋本次夫、安 (埼玉県)
- 梶谷内博明 (東京都)
- 小林雅文 (宮城県)
- 農口尚彦 (四方山)
- 岩田雅乃 (沖縄県)
- 上田朗 (大阪府)

1月1日の発災から今日に至るまで、日本各地からご支援を頂いております。みなさんからの応援を追い風にして、一緒に「未来のとびら」を開けましょう。



石川県災害義援金第二次配分のお知らせ

☎危機管理室 ☎ 62-8533

令和6年能登半島地震で被災された方に対して、多くの義援金が寄せられています。既に石川県に寄せられた義援金の第一次配分を受付けておりますが、**第二次配分が決定し、配分対象・金額が拡大しました。**

建物被害認定調査（2次調査）を依頼する場合は、2次調査の結果が出てから申請をお願いします。
第一次配分の対象者で申請をされた方、災害弔慰金の対象者、被災者生活再建支援金の申請をされた世帯については、第二次配分の申請は不要となります。

※既に申請頂いた振込口座へ追加分を振り込みます

■配分対象・配分金額

被害区分		第一次配分	第二次配分(新)	合 計	申請方法
人的	死 者	20万円/人	80万円/人	100万円/人	災害弔慰金の対象者や石川県災害義援金（第一次配分）を申請した方は 申請不要
	重傷者	10万円/人	—	10万円/世帯	
住家	全 壊	20万円/世帯	80万円/世帯	100万円/世帯	被災者生活再建支援金を申請した世帯や石川県災害義援金（第一次配分）を申請した方は 申請不要
	大規模半壊	15万円/世帯	60万円/世帯	75万円/世帯	
	中規模半壊	10万円/世帯	40万円/世帯	50万円/世帯	石川県義援金（第一次配分）を申請した世帯は 申請不要
	半 壊	5万円/世帯	20万円/世帯	25万円/世帯	
	準半壊（新）	—	10万円/世帯	10万円/世帯	申請が必要です
	一部損壊（新）		3万円/世帯	3万円/世帯	
6市町全住民		5万円/人	—	5万円/人	オンライン・郵送・窓口

※注意※

「人的被害・住家被害」の申請と「6市町全住民一律5万円」の申請は別です
該当する方は必ず両方の申請をお願いいたします

インターネット・窓口・郵送による申請ができます

■インターネットでの申請

右のQRコードから申請してください。

※オンライン申請は、「**住家被害**」かつ「**世帯主本人の申請、口座名義の場合**」に
限ります。該当しない場合は窓口での申請をお願いいたします。



申請用QRコード

■窓口での申請

次の場所で第二次配分の申請を受付けております。

●能登町役場（1階里海ラウンジ） ▶ 9時から16時（土日祝日のぞく※）

※5月3日（金）、5月6日（月）の祝日は受付を行います。

●各総合支所・支所 ▶ 9時30分から16時（土日祝日のぞく）

※各総合支所・支所での受付は5月7日（火）からとなります。詳しい日程は左ページのカレンダーをご覧ください

■郵送での申請

申請書に必要事項を記入し、添付書類を同封して郵送してください。

あて先 〒927-0492

能登町字宇出津ト字50番地1
能登町役場総務課 危機管理室

※申請書は、町ホームページからダウンロードができます
また役場窓口にも備え付けてあります

石川県災害義援金 各総合支所・支所での申請受付カレンダー

石川県災害義援金の申請について、次のカレンダーのとおり受付いたします。

6市町全住民一律5万円と第二次配分のいずれも同じ会場となります。ぜひご利用ください。

月	火	水	木	金
6日(祝)	7日 内浦総合支所	8日	9日 小木支所	10日
13日 柳田総合支所	14日	15日	16日 鵜川支所	17日
20日 内浦総合支所	21日	22日	23日 小木支所	24日
27日 柳田総合支所	28日	29日	30日 鵜川支所	31日

必要書類

- ・り災証明書の写し
- ・通帳、キャッシュカードの写し
- ・印鑑（代理申請の場合）

申請の際はお忘れなく!!

該当する
方のみ→

世帯主名義の水道、電気等の料金明細・家屋の賃貸契約書等※

※被害を受けた住家に住民登録がない方

住民一律5万円の場合、給付対象者全員の身分証明書の写し

被災者応援給付金事業（能登町民3万円/人）の給付について

「6市町の全住民一律5万円（義援金特別給付分）」の申請口座に振込み予定です。

新たな申請は不要です。振込み時期など詳細が決まり次第、ご案内いたします。

役場1階臨時窓口の受付曜日が変更となります

役場1階里海ラウンジにおいて臨時窓口を設置し、各種支援事業の申請受けをしております。**令和6年5月7日より次のとおり、受付曜日が変更となります。**

受付時間

【平日】9時～16時 ※土日祝日のぞく

受付場所

能登町役場1階「里海ラウンジ」

■住宅の応急修理

屋根や壁、窓など生活に必要な不可欠な部分の修理費用の一部を町が支援します

■被災家屋等の解体・撤去

被災した家屋を、所有者の申請により町が解体します（公費解体）

公費解体の前に、所有者自身で解体を行った場合はその費用を補助します

■被災者生活再建支援金

お住まいの住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支給します

■石川県災害義援金

令和6年能登半島地震に係る上下水道料金の取り扱いについて

☎建設水道課 ☎ 62-8523

能登半島地震に伴う上下水道料金の取り扱いを以下のとおりいたします

■令和5年12月検針分 ⇒ 全額減免

■令和6年1月から3月検針分 ⇒ 一斉閉栓により、上下水道料金はかかりません
※応急仮設住宅については一斉閉栓対象外のため、開栓以後、通常どおりの請求となります

■令和6年4月以降の検針分

＜1月中断水解除地区＞ ⇒ 5月（4月検針分）から請求開始

矢波、新保、河ヶ谷、宮犬、不動寺、行延、時長（山口）

＜2月中断水解除地区＞ ⇒ 6月（5月検針分）から請求開始

崎山1丁目、崎山2丁目、崎山3丁目、崎山4丁目、宇出津新港1丁目、宇出津新港2丁目、宇出津新港3丁目、藤波、波並、羽生、柳田、天坂、布浦（九ノ里除く）、四方山、立壁、内浦長尾、九里川尻、明野、越坂、市之瀬（上市之瀬）、上、時長（程谷、山中、十八束）、満泉寺、松波（第一港町、中町、浜町、白山町、枇杷坂団地を除く）

＜3月中断水解除地区＞

⇒ 7月（6月検針分）から請求開始

＜4月中断水解除地区＞

⇒ 8月（7月検針分）から請求開始

断水解除から約2か月間を宅内側の漏水があった場合に修繕いただく期間とし、その後の使用分から上下水道料金がかかりますのでご了承ください。

ただし、合併浄化槽をご使用の方については、調査による結果により使用不可の場合、修繕が完了するまで下水道料金のみかかりません。

また、公共下水道や集落排水については町が管理すべき箇所における破損により下水道が使用不可の場合は、調査復旧後にその間の下水道料金を還付いたします。

4月から開閉栓手数料は
水道料金に含めて請求します



これまで、開閉栓手数料は水道開栓・閉栓の届出時に納入通知書によりお支払いいただいていたが、令和6年4月以降の届出における開閉栓手数料は水道料金に含めて請求することになります。開栓手数料は開栓後初めて請求する水道料金に、閉栓手数料は閉栓後最後に請求する水道料金に含めて請求します。

また、これに合わせ水道開栓・閉栓の届出はLoGoフォームからでもできるようになりました。上のQRコードからフォームで入力することができます。

能登町浄化槽等災害復旧事業補助金

地震で被災された個人設置型浄化槽について、修繕費用を補助します

■対象：地震で被害を受けた
個人設置型浄化槽（合併槽・単独槽）

■対象区域：下水道および集落排水区域外の町内全域

◆補助上限額

- 10人槽まで 上限無し
- 11人槽以上 協議のうえ、補助金額を算定

※浄化槽修繕・設置にかかる配管や浄化槽撤去費を含みます

※宅内配管については補助対象外とします

※個人で申請が難しい方は、業者による代理申請ができます

浄化槽コールセンター

☎ 0120-326-121

【受付】9時～17時30分（日・祝除く）

Mail: noto@zenjohren.or.jp

まずは相談

- 被害状況の調査依頼
- 工事等に関するお問合せ・相談
- 工事に係る補助金申請手続の説明

※事前着工を行った方についても補助の対象としておりますが、コールセンターでの受付をお願いします

応急仮設住宅 2次募集のお知らせ



- 申込期間 令和6年5月7日(火)～5月20日(月)
- 申込方法 ○申請書による申し込み
役場建設水道課・各総合支所・支所窓口
○Webによる申し込み
町ホームページより申し込みください
- 申込資格 罹災証明で全壊・大規模半壊・中規模半壊・半壊の判定を受けた者
※建物被害の再調査を申請されている場合は、既に発行された罹災証明を参考にして
ください
- その他 ○希望地区の受け付けはできません。ご希望の地区の仮設住宅に入居
できない場合があります
○入居後の生活のために必要な光熱水費等は、自己負担となります



▲Web申込用QRコード

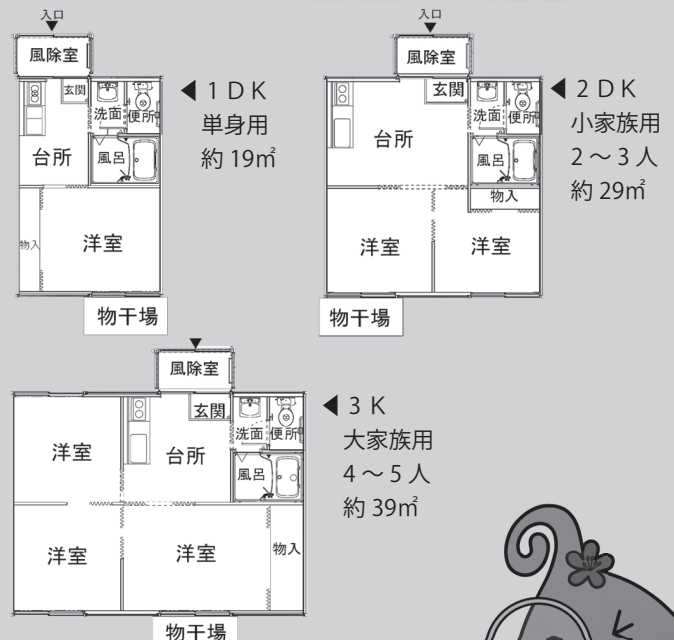
能登町応急仮設住宅に関する情報

建設情報 ※4月20日現在

建設地	完成見込
うかわ団地	完成済
しろまる団地①	完成済
しろまる団地②	5月上旬
宇出津地区（ピアッツァ）	4月下旬
おぎ第1団地	完成済
みずほ団地	完成済
かんまち団地	完成済
岩井戸地区（岩井戸公民館グラウンド）	4月中旬
小木地区（旧小木分校グラウンド）	4月下旬
松波地区（松波八幡町用地）	5月下旬
藤波地区（能都野球場横）	5月下旬

応急仮設住宅に関するお問合せは
建設水道課 ☎ 62-8523

3タイプの部屋をご用意



※このほか、車いすタイプ1DK（約29㎡）、
2DK（約39㎡）もご用意です



復興への大きな一歩 被災乗り越え"イカ釣り"出港へ

4月17日、小木地区でイカ釣り船の進水式が行われました。このイカ釣り船の持ち主は小木地区で15歳から漁業を営む太田均さん。

太田さんは1月1日の震災によりこれまで所有していた船を失ってしまいました。

一度は漁師を諦めることも考えたそうですが、被災した水産業者を対象に中古船の購入費を助成する補助制度を知り、再び漁に出ることを決意。自身で直接、函館まで行って交渉し、小型のイカ釣り船を購入するに至ったそうです。



▲「漁が楽しみ」と笑顔の太田さん
▶函館のイカ釣り船と小木のイカ釣り船は造りが少し違い、自分の使いやすいように改修を行ったそう



新しい相棒には、これまで所有していた舟と同じく、「宝雄丸」と名付け、船首の名入れも太田さんが自らが書いたそうです。

被災した漁師が補助制度を使って新たな漁船を購入するのは今回が初めてで、復興に向けた明るい兆しに、漁師仲間や漁協関係者、地元の方などたくさんの方が進水式を見守りました。太田さんは4月20日から漁に出る予定で「一匹でも多くイカを釣りたい」と意気込みました。

100歳ご長寿 川本歌子さん い つまでもお元気で

4月1日、小木の川本歌子さんが100歳を迎えられ、町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。

川本さんはおはぎが大好きで、先日おはぎをおかわりし4つ食べたそうです。

第二長寿園で誕生会が開かれ、家族・施設利用者・施設職員合わせて20名以上の方が同席しました。

ひ孫2人からは花束、施設からは祝状とアルバムが贈られるなど、100歳のお誕生日を祝福され、とても嬉しそうなお様子でした。



家族と記念撮影をする川本さん

巨大なしゃぼん玉によるこぶ子どもたち



柳田植物公園で「しゃぼん玉」イベント 笑 顔はじけるしゃぼん玉

4月6日、柳田植物公園では、「AWADAMA」さんによるしゃぼん玉パフォーマンスが行われ、集まった子どもたちの笑顔がはじけました。

来場者の上空を覆い尽くすほどのしゃぼん玉は、とても幻想的。時には巨大なしゃぼん玉がゆらゆらと漂い、やがてはじけて消えていきます。

子どもたちは大きな歓声を上げながら、風にゆらめく大小のしゃぼん玉を追いかけ、時には触ってみるなど、このイベントをとっても楽しんでいるようでした。

復興への願いを込めて 威勢よく巡行「ちょんこ山」

4月20日、宇出津地区の伝統的な春祭り「曳山祭」の代わりとして小さな曳山を引く「ちょんこ山祭」が開催されました。

宇出津港いやさか広場では白山・酒垂神社の曳山も展示され、子ども木遣りや縄文女組太鼓が披露されるなど、祭りの雰囲気活気づいていました。「ちょんこ山」は酒垂神社御旅所を出発し、宇出津の町内を巡行します。「チョーサー」と子どもたちが威勢良く声を出して練り歩く姿に、復興に向かう町を照らす大きな希望を感じました。



「ちょんこ山」を引く子どもたち



巨大な曳山は健在。子どもたちは笑顔で記念撮影



多くの来場者でにぎわう宇出津港いやさか広場

能登の復旧・復興を考える「のど未来トーク」 地元住民の声を復興プランに

4月13日、能登高校で「のど未来トーク」が開催されました。「これからの能登をどうしていくかを、そのまちに住む当事者のみんなで考える」ことをコンセプトとした対話の場で、県がとりまとめを進めている「創造的復興プラン」に住民の意見を盛り込もうと開かれたものです。当日はおおよそ120名が参加し、これからの仕事や暮らし、子育て、祭りや地域文化の継承など目指すべき能登の未来について語り合いました。



意見交換をする参加者たち

「カレーの日」再開に自然と笑みがこぼれる



小間生公民館の名物行事が復活 災害に“勝つ”カレー

4月18日、小間生公民館の行事「カレーの日」が再開され、多くの方が手作りカレーの味を楽しみました。

「カレーの日」はこれまで毎月第3木曜日に実施していましたが、震災により中断していました。しかし、少しでも日常を取り戻していきたいという思いから再開。初日となる今回は復興を祈念して「災害にカツカレー」と銘打って来場者に振る舞われました。

来場者からは「毎月の楽しみだったから嬉しい」と喜ぶ声が聞かれました。





震災乗り越え、全国へ

令和6年能登半島地震によってバラバラな場所での避難生活を余儀なくされた生徒たち
寮も被災し部活動の再開は見込めない中、これまで育んできた「繋がり」と
新しく生まれた「繋がり」を通じて「未来のとびら」は開かれた
勉強と練習できる環境の支援を受け、諦めかけていた全日本高校選抜大会への切符を手に入れ、
女子は本大会では「初」のベスト16というヒカリを見せることができました
わたしたちはこれからも日本一を目指し「挑戦」し続けます

能登高校ソフトテニス部



第49回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会北信越予選会
男女ともに準優勝。全日本高校選抜大会の切符を手に入れる



強豪三重高校が受け入れ
毎年練習試合し切磋琢磨するライバル
その他高校でも合同練習を実施



3月28日～3月30日
in 愛知県名古屋市

全日本高校選抜ソフトテニス大会結果

〈女子〉

2 回戦 能登② -1 札幌竜谷学園 (北海道)

3 回戦 能登 0- ②就実 (岡山県)

〈男子〉

2 回戦 能登 1- ②東海大相模 (神奈川県)



静岡県御殿場市が受け入れ
時之栖内に宿泊し、ホテル内の研修室で
リモートで授業を受けながら練習を続ける
御殿場市のジュニアを能登高生が指導するなど、
新たな繋がりが繋がりを生む

▼創部初のベスト 16 で健闘をたたえ合う女子部員



写真提供ありがとうございました

おまみ
千葉県出身
グラフィックデザイナー /
フォトグラファー
ソフトテニス情報サイト
SOFT TENNIS Navi 編集部を運営
当町で開催された全中・インターハイ・
インカレなどでも取材



償却資産（固定資産税）の申告は、5月31日^金までに！

償却資産の所有者は、地方税法の規定により、賦課期日（毎年1月1日）現在において所有する償却資産について、その所在・種類・数量・取得時期・取得価格・耐用年数・その他必要事項を当該償却資産が所在する市町長へ申告することが義務付けられています。

令和6年能登半島地震により申告期限を延長しておりましたが、今年度の期限は5月31日^金となります。申告義務が生じる方は、申告期限内に必ず申告書の提出をお願いします。

なお、詳細については、町ホームページをご覧ください。

■令和6年能登半島地震による償却資産申告書再送付について

震災の影響により滅失、使用不可となった資産が多数あると考えられることから、昨年12月に送付しました「償却資産申告書」を先月中に再度送付させていただいております。

家屋の倒壊、津波被害等により滅失したものについては申告対象外となります。また昨年度以前に申告した資産のうち、該当する資産がある場合は滅失の申告をお願いします。

■固定資産税の納税通知書について

固定資産税の納税通知書については、例年5月中旬に発送していますが、令和6年度は震災の影響により発送が遅れます。具体的な発送時期が決まり次第、広報のとや有線テレビ、町ホームページでお知らせいたします。

ご不便をおかけし申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願いします。

■償却資産とは？（対象資産）

土地および家屋以外の事業の用に供することができる資産で、その減価償却額又は減価償却費が法人税法又は所得税法の規定による所得の計算上、損金又は必要な経費に算入される資産。

■申告が必要な方

令和6年1月1日現在、能登町内において工場・商店・農業・漁業・サービス業等の事業を営んでいる方および駐車場やアパート等を貸し付けている方で償却資産を所有している方

■申告方法

通常の紙媒体による申告のほか、電子申告（e L T A X [エルタックス]）もご利用できます。なお、電子申告の利用方法等については、e L T A X [エルタックス]のホームページをご覧ください。
《ヘルプデスク》0570-08-1459 9時～17時（土日祝日・年末年始除く）
提出の際は、「マイナンバーカード」または「通知カード+本人確認書類」を忘れずに！！

確定申告・町民税申告について

例年、2月中旬から3月中旬に実施している確定申告・町民税申告については、令和6年能登半島地震の影響により申告期限が延長されております。

能登町での確定申告・町民税申告の受付について、詳細は広報のと6月号でお知らせいたしますので、今しばらくお待ちいただきますよう、よろしくお願いいたします。

☎税務課 ☎ 62-8518

テレビが映らない

域内電話の
通話ができない

インターネットが
つながらない

告知放送が
鳴らない

能登町ネットワーク
カスタマーズセンター
にお電話ください

☎ **76-8005** <専用ダイヤル>
(平日 8:30 ~ 17:15)

※障害などの原因が宅内の不具合による場合は、加入者負担が発生することがあります。
 ※5月1日^金～6日^月はお休みさせていただきます。



奨学金の返還を支援します

大学等を卒業後に町内事業所に就業する者で、町内に定住し、奨学金の返還を行う者に対し補助金を交付することにより、若者の定住促進を図ります。

■補助金の額

1 年間に返還した奨学金の 3 分の 2（限度額 2 0 万円）

■補助金の額

5 年間

■対象の奨学金

独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金、第二種奨学金
能登町奨学資金貸与条例により交付された奨学金

■対象者

次の①～⑨のいずれにも該当する者（公務員を除く）

①交付基準日が令和 5 年 4 月 1 日以降であること

※交付基準日：就業日、転入日又は奨学金返還開始日のいずれか遅い日

②大学等在学中に奨学金の貸与を受けた者で、自ら奨学金を返還していること

③補助金の交付申請をする日の属する年度の末日時点における年齢が 35 歳未満の者であること

④町内に住所を有する者で、5 年以上継続して定住する意思があること

⑤町内事業所に正規雇用され継続して勤務している者又は町内自営業者、その事業専従者

⑥奨学金の返還に際し、他からの補助を受けていないこと

⑦奨学金の返還を開始しており、かつ、滞納がないこと

⑧町税の滞納がないこと

⑨暴力団に関係する者でないこと



問 ふるさと振興課 ☎ 62-8526

宅内告知端末、屋外スピーカーから訓練放送が流れます

【Jアラート全国一斉情報伝達訓練】 令和 6 年 5 月 22 日④ 午前 11 時 00 分頃

国からの緊急情報を、確実に皆様へお伝えするため、情報伝達訓練が行われます。訓練当日は、宅内告知端末と屋外スピーカーにて放送されます。緊急情報ですので、音量を絞っていても最大音量で放送されます。もし、放送が流れない、聞こえないなどの不具合がありましたら、下記までお問い合わせください。

<放送内容> 「(チャム) これは、Jアラートのテストです」

問 総務課危機管理室 ☎ 62-8533

「クリーンビーチいしかわinのとちょう」に参加しよう!!

今年も、県内一斉に海岸の清掃活動を行う「クリーン・ビーチいしかわ」が実施されます。能登町では、「クリーン・ビーチいしかわ in のとちょう」として 3 か所の海岸で実施します。

能登町の美しい海岸と自然環境を守るため、皆様のご参加をお願いいたします。

日 時 5 月 2 6 日④ 午前 7 時～
場 所 恋路海岸・五色ヶ浜・羽根海岸



議

会

令和 6 年第 2 回
4 月会議

第 2 回

能登町議会 4 月会議は、4 月 17 日に開会し、会期を 1 日間と定め、人事案件 5 件が上程されました。大森町長が提案理由を述べたあと採決され、いずれも同意されました。

■ 同意された議案… 5 件

- ・能登町教育委員会教育長の任命について（眞智富子＝松波＝）再任
- ・能登町教育委員会委員の任命について（上見正人＝小木＝）再任
- ・能登町監査委員の選任について（鍛治武司＝笹川＝）再任
- ・能登町固定資産評価審査委員会委員の選任について（新谷芳美＝崎山＝）再任
- ・能登町公平委員会委員の選任について（橋重克＝松波＝）再任

祭りで笑顔と元気 イカの駅つくモールで『復興祭り』

3 月 24 日、京都を本拠地に日本全国で活動を行う「関西京都今村組」のみなさんが、イカの駅つくモールで「春だ！祭りだ！がんばろう能登！復興祭り！」を開催し、多くの来場者でにぎわいました。

「能登に笑顔と元気を届けたい」と企画され、軽食屋台やヨーヨー釣り等の遊びコーナーが設けられ、大人も子どもも「お祭り」の雰囲気を楽しみました。

また、今村組の誇るダンスチームがパフォーマンスを披露すると、会場が一体となって大きな盛り上がりを見せていました。



ステージには「がんばろう能登」の大旗が掲げられた

自衛隊入隊予定者激励会



自衛入隊予定の谷内さん（中央左）と藤尾さん（中央右） 右は山下自衛隊石川地方協力本部長

3 月 21 日、役場で自衛隊入隊予定者の激励会が開かれました。陸上自衛隊に入隊予定の谷内暁さん（＝当目＝）、藤尾雅斗さん（＝姫＝）が大森町長らから激励を受けました。

大森町長が「一日でも早く立派で優しい自衛官になってほしい」と激励の言葉を贈り、山下龍太郎自衛隊石川地方協力本部長が「夢や目標にむかって頑張ってほしい」と活躍を祈りました。

谷内さんは「最後まで諦めずに全力で取り組んでいきたい」藤尾さんは「町の人に沢山支えられてもらった。次は自分が支えていきたい」とそれぞれ決意の言葉を述べました。

あなたも自衛隊に入隊しませんか？

自衛隊転職・就職個別相談会を開催します

自衛隊には期間を限定して入隊（就職・転職）する自衛官候補生（任期制隊員＝陸 2 年、空・海 3 年）という種目があります。安定した環境で働き、生活基盤を整え、数年後地元に戻るまでの間の仕事として、自衛隊を職業選択のひとつに考えてみてはいかがでしょうか？

日 時 5 月 11 日④～ 19 日⑤ 10:00～18:00

会 場 自衛隊石川地方協力本部能登地域事務所
（穴水町川島キ 84 穴水合同庁舎 3 階）

対象者 ・求職中の方、転職を考えている方（18～32 歳まで入隊可）
・学生で、自衛隊に関心のある方（高校生以下は要保護者同伴）
・入隊を考えている方のご家族（本人が不在でも可）

予約不要!!
自衛隊の様々な仕事
内容を紹介します!!

お問い合わせ

固定電話 0768-52-4175

公用携帯 080-3342-4295

メールアドレス

noto_ishikawa_pco@

rct.gsdf.mod.go.jp

もしくは QR コードから



消防功労者消防庁長官表彰・日本消防協会定例表彰受章

3月26日、役場で消防功労者消防庁長官表彰受章報告式が行われました。

永年勤続功労章を受章した、能登町消防団副団長の高田清保さん(=宇出津=)が大森町長に受章の喜びを報告しました。

高田さんは、昭和60年11月に能都町消防団宇出津分団に入団し、現在に至るまで災害現場活動や若手団員の育成に尽力されてこれ、「気持ちをさらに高め、町民が安心して暮らせる地域づくりのために頑張っていきたい」と今後の活躍を誓いました。



受章を報告した能登町消防団高田副団長

また、この度これまでの消防業務に対する功績により、次の団員が日本消防協会定例表彰を受賞しました。

■第76回日本消防協会定例表彰

- 功績章 新谷 正仁(消防団本部・団長)
- 精績章 高田 清保(消防団本部・副団長)
- 勤続章 木村 尚司(宇出津第2・分団長) 山崎 卓男(秋吉・分団長)
- 廣瀬 英人(小木・分団長) 國谷 修一(高倉・副分団長)
- 久保田 利孝(秋吉・副分団長) 棚田 郁(岩井戸・班長)
- 秋脇 元(高倉・班長) 中山 幸永(柳田・班長)
- 宮口 司(岩井戸・団員)

消防団に新たな仲間 小木分団ポンプ車入魂式



初放水を披露する小木分団員

小木分団の消防ポンプ自動車が更新され、4月14日、能登消防署内浦分署で入魂式が行われました。

20年間にわたって使用され、機能が低下したポンプ車にかわるもので、関係者ら約30人が参列し、車両の安全を祈願しました。

新しく仲間に加わったポンプ車は、最新の真空ポンプおよび空気排除システムが搭載されており、放水までの時間が短縮され、毎分2,700Lの放水が可能など、災害現場での使用範囲が大幅に拡大されました。

令和6年4月1日から

自転車保険が義務化されました

ご存じですか？

加入の
対象者

- 自転車利用者※未成年者の場合は保護者
- 事業者※事業に自転車を利用するときは要加入
- 自転車貸付事業者※レンタル自転車は要加入
※レンタル自転車の利用者は必要ありません

石川県自転車条例

自転車利用者が加害者となる事故が後を絶たず、全国では、高額賠償が請求される事案が発生していることから、自転車保険の加入が義務化されました。

石川県の
HPを
チェック！



保険の重複加入を避けるため、
ご自身の保険加入状況を確認
しましょう



石川県 自転車条例 検索

問県生活環境部生活安全課 ☎ 076-225-1387

令和5年度住民税非課税世帯のみなさまへ

『こども加算』追加給付のお知らせ

物価高騰対応低所得世帯臨時支援給付金（1世帯あたり7万円）を受給した世帯のうち、18歳以下の児童がいる世帯を対象に「こども加算」として追加給付します。

給付額

対象児童1人あたり

5万円

こども加算 対象児童	基準日（令和5年12月1日）に同一世帯で扶養している18歳以下の児童（平成17年4月2日～令和6年4月1日までに生まれた児童）。 単身で寮に入っているなど、別居しているが生計が同一の児童も含まれます。
支給方法	物価高騰対応低所得世帯臨時支援給付金（1世帯あたり7万円）を受給した口座へ振り込みいたします。※原則世帯主の口座となります。
支給手続	対象となる世帯には4月中旬に「支給のお知らせ」を送付いたしました。 記載内容に変更等がない場合は、手続きは不要です。（記載内容に変更等がある場合は、お手数ですがご連絡ください） 5月上旬より順次振込いたします。振込の確認をお願いします。

令和5年度住民税均等割のみ課税世帯のみなさまへ

物価高騰対応重点支援給付金（こども加算含む）のお知らせ

物価高騰による負担増を踏まえ、家計への影響が大きい低所得世帯への支援として、令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して給付金を支給します。
※世帯全員が令和5年度住民税非課税の世帯を除きます

給付額

1世帯あたり

10万円

上記対象世帯に18歳以下の児童がいる世帯を対象に「こども加算」として追加給付します。

給付額

対象児童1人あたり

5万円

支給対象	基準日（令和5年12月1日）において能登町に住民票があり、令和5年度「住民税均等割のみ課税者」または、「均等割のみ課税者と非課税者」で構成される世帯。 ※世帯全員が、住民税が課税されている方の扶養親族等のみからなる世帯は対象外となります。
こども加算 対象児童	基準日（令和5年12月1日）に同一世帯で扶養している18歳以下の児童（平成17年4月2日～令和6年4月1日までに生まれた児童）を記入してください。 単身で寮に入っているなど、別居しているが生計が同一の児童も含まれます。
支給手続	対象世帯には5月上旬より順次、給付内容や確認事項が書かれた「確認書」を送付します。「確認書」の内容を確認のうえ、必要事項を記入し、本人確認書類や通帳等のコピーを同封のうえ返信用封筒にて返信してください。
提出期限	令和6年6月28日☎消印有効

お問い合わせ

健康福祉課(物価高騰対応重点支援給付金窓口)
☎62-8515 【受付】平日9時～17時

【能登町役場】

〒 927-0492

宇出津ト字 50 番地 1

☎ 62-1000 FAX62-4506

4 階

議会事務局 ☎ 62-8540

3 階

総務課 ☎ 62-8532

危機管理室 ☎ 62-8533

秘書室 ☎ 62-8534

企画財政課 ☎ 62-8535

教育委員会事務局

☎ 62-8537

2 階

建設水道課 ☎ 62-8523

農林水産課 ☎ 62-8524

農業委員会 ☎ 62-8525

ふるさと振興課

☎ 62-8526

復興推進課 ☎ 62-8529

1 階

住民課 ☎ 62-8510

会計課 ☎ 62-8511

健康福祉課

医療 ☎ 62-8512

児童福祉 ☎ 62-8513

健康推進 ☎ 62-8514

福祉 ☎ 62-8515

包括支援センター

☎ 62-8516

介護保険 ☎ 62-8517

税務課

納税 ☎ 62-8518

収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300

■情報ネットワークセンター

C A T V 放送室 ☎ 76-8301

■内浦総合支所 ☎ 72-2500

■小木支所 ☎ 74-1111

■鶴川支所 ☎ 67-2221

災害に強いまちを目指そう！

能登町防災士会

「命を守る」

被災地での健康を守るために

1. 生活・身の回りのことについて

①暑さへの対策

暑い日が続く季節となってきたため、脱水や熱中症で体調を崩さないように注意することが必要です。日中に外出するときには、日傘の使用や帽子の着用、日陰の利用などにより暑さを避け、こまめに水分・塩分補給をしましょう。

②水分について

様々なストレスや、断水等でトイレが整備されないことが原因で、水分をとる量が減りがちです。また、気温が高いときには脱水状態になりやすいので、こまめに水分をとりましょう。

③食事について

調理の前や食事の前には、手洗いを励行しましょう。食料は、冷暗所での保管を心がける等、適切な温度管理を行いましょう。加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱しましょう。提供された食事は、早めに食べましょう。消費期限の過ぎた食品は保存せず、捨てましょう。

④生活環境

定期的に清掃を行うことに心がけましょう。病気の方、高齢者に配慮して換気をしましょう。避難生活が長期に及ぶと、布団にダニが繁殖し広がりやすいので、定期的な清掃のほか、できれば、布団・毛布等の日干しを行うことが望ましいです。

2. 病気の予防

①心身の機能の低下予防

慣れない避難所や仮設住宅の生活では、体を動かす機会が減ることで、特に高齢者の場合には、筋力が低下したり、関節が固くなるなどして、徐々に「動けなく」なることがあります。また、動かないでいると、だんだん心が沈んでしまうこともあります。

身の回りのことができる方は、なるべく自分で行ったり、可能な作業に参加したりしてください。声をかけ合って、積極的に体を動かすようにしましょう。

②歯と口の清掃（口腔ケア）・入れ歯

避難生活では、水の不足等により、歯・口・入れ歯の清掃がおろそかになり、食生活の偏り、水分補給の不足、ストレスなども重なって、むし歯、歯周病、口臭などが生じやすくなります。特に高齢者では、体力低下も重なり、誤嚥性肺炎などの呼吸器感染症を引きおこしやすくなります。

できるだけ歯みがきを行い、歯みがきができない場合でも、少量の水のできるうがい（ぷくぷくうがい）を行いましょう。

☎能登町防災士会事務局（総務課危機管理室内）☎ 62-8533

有料広告

介護

長寿園

第二長寿園

第三長寿園

スタッフ募集！



social welfare corporation

choujukai

TEL. 0768-84-8051



〒927-1221 珠洲市宝立町春日野 4-117 社会福祉法人長寿会 採用担当 桶田

図書館へおいでよ



■特別開館

ゴールデンウィークは図書館へ行こう♪

日程 5月3日(金) 4日(土) 5日(日)

9時～17時

対象館 中央図書館

■えほんカルタをさがせ！～暗号解読編～

5月12日(日)まで開催中！

対象館 中央図書館、松波図書館(分館)

みなさんの挑戦をお待ちしております☆

■ワクワクこども図書館まつり

日程 5月5日(日)

・おしゃべりOK ・軽飲食OK

・おしりたんてい他アニメ上映

いつもは制限されてできないことがこの日限定でできちゃう♪

お子さまから大人まで沢山ご来館お待ちしております。

※その他の決まりについては図書館にて確認おねがいします

対象館 中央図書館

いつもとは違う
図書館を楽しもう!!

中央図書館の新刊

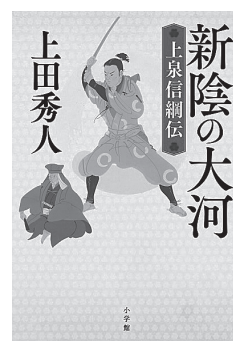


ゴミの王国
朝倉宏景／著

片付けたい男・日下部朝陽は、ゴミ清掃職員として働いている。ある日、隣に住む同年代の佐野友笑の部屋がゴミで溢れかえっていることに気づく。物を捨てられない友笑は、ゴミを集めてはアート作品を作っていて…。

新陰の大河
上田秀人／著

稀代の兵法家・上泉信綱から新陰流は始まった！戦国武将にして新陰流の開祖剣聖・上泉信綱の艱難辛苦の生涯を描く。「勘定侍柳生真剣勝負」シリーズの原点。『STORY BOX』掲載を加筆修正し単行本化。



- ・鼓動 葉真中顕／著
- ・仕事が終われば、あの祝福で 氷上慧一／著
- ・あいにくあんたのためじゃない 柚木麻子／著
- ・集中力がすべてを解決する 樺沢紫苑／著

- ・一に愛嬌二に気転 淡谷のり子／著
- ・本気のワンパンパスタ リュウジ／著
- ・わたしの1ヶ月1000円ごほうび2

おづまりこ／監修

5月のカレンダー

中央図書館

☎ 62-8520

開館 9:00～18:00

(土・日は17:00まで)

休館 月・祝

松波図書館(分館)

☎ 72-1819

開館 9:00～17:00

休館 日・月・祝

柳田教養文化館

☎ 76-1585

開館 10:30～18:30

休館 日・祝

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 (休) 松 柳	4 (休) 松 柳
5 (休) 松 柳	6 (休) 中 松 柳	7	8	9	10	11 10:30～ 加夢加夢おはなし会
12 (休) 松 柳	13 (休) 中 松	14	15 13:30～ あゆみ読書会	16	17	18
19 (休) 松 柳	20 (休) 中 松	21	22 Ⓜ館内整理休館	23	24	25 Ⓜ館内整理休館
26 (休) 松 柳	27 (休) 中 松	28	29	30	31	

(休) = 休館日 (中) = 中央図書館 (松) = 松波図書館(分館) (柳) = 柳田教養文化館



地震に絡むお金の話 には気をつけて！！

「震災の影響で年金の払い戻しがあります」などと電話があり、携帯電話で通話しながら犯人の言うとおりにATMの操作をすると、自分の口座から犯人の口座に「振込み」手続きを行ってしまい、お金をだましとられます。

ATMでお金は戻りません

注意



地区防犯委員会は令和6年度新入学児童49名へ「いかのおすし」ファイル等の防犯グッズをプレゼントしました。子ども達を犯罪被害にあわないよう地域ぐるみで見守ります。



岡珠洲警察署 ☎ 82-0110
能登庁舎 ☎ 62-1334

有料広告

お申込み・お問い合わせは
TEL 62-4688 FAX 62-4689

ご家庭で…

- ◆草むしり・草刈
- ◆庭木の剪定
- ◆屋内外の清掃
- ◆子育て支援
- ◆留守番
- ◆宛名書き
- ◆除雪
- ◆簡単な大作業
- ◆不用品処分
- ◆入院中の洗濯
- ◆農作業
- ◆ペンキ塗り
- ◆雪囲い
- ◆墓そうじ

- ◆障子・網戸の張替え
- ◆引っ越しのお手伝い

◆イベント・催事設営等

- ◆自動車の運転
- ◆賞状・宛名書き
- ◆袋詰め・梱包
- ◆配達手伝い
- ◆皿洗い
- ◆封入作業
- ◆倉庫整理

事業所で…

- ◆施設内外清掃
- ◆店舗内清掃
- ◆施設の受付
- ◆チラシ配布
- ◆樹木管理
- ◆各種内職
- ◆その他…

地域の事業所、ご家庭の皆様へ
シルバー人材センターにおまかせください！

働く喜びと社会参加を！

会員募集中！！



お申込み・お問い合わせはお気軽にお電話ください

児童館だより

★未就園児の親子対象 ㊦小学生以上対象 ㊧要申込

こどもみらいセンター ☎ 62-1503
(域内 ☎ 65-1503)

◆開館 09:15 ~ 16:00 (子育て支援ルーム)
09:15 ~ 17:00 (児童館)

◆休館日 土・日曜・祝日

8日㊦ 16:00 みんなで遊ぼう！ ㊦

17日㊧ 10:30 身体測定&ふれあい遊び★
持ち物 母子手帳

17日㊧ 16:00 ごいたの集い ㊦

22日㊦ 10:30 ベビーノーム★ ㊧

「はらぺこあおむし こんにちは」

定員 親子8組

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館 10:00 ~ 18:00 ◆休館日 日・月曜

1日㊦ 15:00 おはなしボランティアひまわり

4日㊦ 10:30 こどもの日カレーランチ ㊧ ※参加費 100円・10人まで

8日㊦ 15:00 端午の節句ミニお茶会

10日㊧ 15:30 体育教室

15日㊦ 15:30 あっぷるたいむ「体を使って遊ぼう」

17日㊧ 15:30 キッズ食育の日「食育かるた」



5月の ふれあい保育

どなたでも参加できます！
各保育所に申し込み後、ご参加ください。

公立保育所(認定こども園)	日時	内容
鵜川保育所	14日㊦ 10:00~11:00	園庭で遊ぼう
うしつ保育所	16日㊦ 10:00~11:00	好きなおもちゃで遊ぼう
柳田保育所	9日㊦ 10:00~11:00	いっしょに遊ぼう

案 内

福祉・介護のしごと出張相談

石川県福祉の仕事マッチングサポートセンターでは、介護・福祉職への就職に対する不安の解消や仕事に対する理解の促進、講習会や事前の職場体験などの相談を受け付けるため、ハローワーク能登で出張相談を行っています。事前予約不要、個別相談だけでも OK です。

日時 5月30日㊥

○セミナー 13:30～14:25

○個別相談 14:30～15:00

場所 ハローワーク能登 2階

※1人ずつ相談に応じます。

☎ 石川県福祉の仕事マッチングサポートセンター(福サぽいしかわ)

☎ 076-234-1151

行政書士による無料電話相談

被災者の皆様の生活再建に必要な手続について、行政書士が無料で相談に応じます。

主なご相談内容

- 被災証明の申請・その後の手続き
- 被災した車の廃車手続き
- 補助金や被災者への支援制度
- 個人・事業者に関わる行政手続き

日時 毎週木曜日(祝日を除く)

1時～4時まで

相談専用電話 ☎ 076-268-9110

☎ 石川県行政書士会

お知らせ

石川県調理師試験

日時 10月26日㊥ 13:30～15:30

試験会場 北陸大学太陽が丘キャンパス1号棟(金沢市太陽が丘1-1)

受験書類の配布場所

- ・ 県健康福祉部健康推進課
- ・ 能登北部保健福祉センター
および地域センター

受験書類の配布期間

5月7日㊥～6月3日㊥

受験書類の提出先

〒103-0012 中央区日本橋掘留町2丁目8番5号 JACCビル5階
(公財)調理技術技能センター
調理師試験担当あて

出願期間

5月7日㊥～6月3日㊥

受験手数料 6,400円

合格発表 12月13日㊥ 10:00

☎ (公財)調理技術技能センター

☎ 03-3667-1815

自死遺族交流会 (J交流会)

県こころの健康センターでは、自らの命を絶たれた方の遺族の方々が寄り添い、思い出を語り合い、悲しみや苦しみを互いに共感することにより、心が安らぐ時を過ごす場として、交流会を開催しています。

日時 5月11日㊥ 14:00～16:00

会場 金沢市内(お電話いただければお知らせします)

☎ 県こころの健康センター相談課

☎ 076-238-5750

令和6年度猿鬼歩こう走ろう健康大会について

令和6年9月に予定していました、「猿鬼歩こう走ろう健康大会」につきましては、令和6年能登半島地震の被害状況を鑑み、開催を見送ることを決定いたしました。

大変残念ではございますが、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

今後の開催につきましては、地域全体の復旧・復興の状況を見極めながら改めて検討していきたいと考えます。

引き続き大会へのご理解ご協力をお願いいたします。



悪ガキ
猿鬼くん

しばらくの間、お休みします

☎ 猿鬼歩こう走ろう健康大会実行委員会事務局(能登町教育委員会事務局内) ☎ 62-8537

法律や行政手続の無料相談会が開催されます。ぜひご利用ください!!

専門家による合同無料相談会

石川県の士業団体による合同無料相談会が開催されます。

能登半島地震に関連したどんなことでもお気軽にご相談ください。

主なご相談内容

日時 5月25日㊥ 13:00～15:30

場所 能登町役場2階 大集会場

※予約不要です。

☎ 石川県行政書士会

☎ 076-268-9110

移動相談車両による法律相談会

弁護士による移動相談車両を使用した法律相談会が開催されます。

土地・債務・悪徳業者や行政手続などについてお気軽にご相談ください。

日時 5月10日㊥ 13:00～15:30

場所 能登町役場駐車場

(移動相談車両内)

※相談料無料 予約優先

予約および問い合わせ先

法テラス石川 ☎ 0570-07-8349

弁護士無料法律相談【予約制】

多様化・複雑化する相談内容に対応するため、法律の専門家である弁護士を招いての、無料法律相談を開催します。

日時 6月7日㊥ 13:30～15:30

場所 老人福祉センター 笹ゆり荘
(柳田梅部198番地)

予約 必要(原則2日前まで)

※相談時間は1人につき30分を限度とし、1回につきおおむね4人までとします。

予約および問い合わせ先

町社会福祉協議会 ☎ 72-2322

乳児健診

日 時 5月21日(火)

対 象 令和6年1月1日～2月10日生

持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票、バスタオル1枚

※場所・受付時間については個別にご案内します

1歳6ヵ月児健診

日 時 5月14日(火)

対 象 令和4年4月11日～7月30日生

持ち物 母子健康手帳、健診おたずね票

※場所・受付時間については個別にご案内します

5月31日は 世界禁煙デーです!!



さあ、禁煙をはじめよう／

世界禁煙デーをきっかけに世界中のみんなと一緒に禁煙してみませんか？

自分で禁煙されるのもいいですし、禁煙治療を受けるのも選択肢の一つです。

ご自分に合った方法で禁煙をしてみましょう。

町内・近隣の禁煙外来

医療機関	電話番号	診療日
公立宇出津総合病院	62-1311	⑨午後2時～ 検診科・外科へ要予約
持木メディカルクリニック	62-1210	⑨～⑫ ⑪・⑫は午後1時まで ⑩・⑬は午後4時から
珠洲市総合病院	82-1181	⑪の午後2～4時 耳鼻咽喉科へ要予約

特定健康診査・がん検診は 7月から医療機関で開始!!



医療機関での健診・がん検診を7月から実施します。

能登町国民健康保険加入者、後期高齢者医療保険加入者への受診券発送は、6月下旬を予定しています。

また、集団会場での健診・がん検診は、9～11月に実施できるよう調整中です。日程や会場が決定しましたら、改めて広報や有線放送などでお知らせします。例年に比べ、実施回数や実施会場は少なくなる予定ですので、ご了承ください。

女性がん医療機関検診は、7月から県内の協力医療機関で実施予定です
実施医療機関については、6月末頃にホームページ掲載予定です

公立宇出津総合病院だより

☎ 62-1311 <http://www.hospitalnet.jp/>

■今年度着任した新任医師です。よろしくお願いします



外科医：藤坂悠司先生

4月より外科医師として赴任しました藤坂悠司（ふじさか ゆうじ）と申します。

能登町は風光明媚な町であると思います。そのような環境の中で外科疾患などを中心に能登町の地域医療に少しでも貢献できるように努力致しますので、よろしくお願い申し上げます。



内科医：米田知晃先生

4月より内科医として赴任しました米田知晃（よねだ ともあき）と申します。

以前珠洲にいたことがあり、こちらのどんたくによく来ていました。皆様の生活を支える一助となるよう努力します。どうぞよろしくお願いいたします。



内科医：山元浩平先生

今年の4月より赴任しました内科の山元浩平（やまもと こうへい）です。昨年は市立輪島病院舳倉島診療所で勤務しておりました。

今年は震災があり、皆さん大変な状況だと思います。医療の面から支え、皆さんが安心して生活ができるようがんばっていきます。よろしくお願いします。



内科医：岩崎明穂先生

今年度内科医として赴任しました、岩崎明穂（いわさき あきほ）と申します。学生のころからお酒が好きで、竹葉など能登の日本酒も大好きです。

震災後で大変な中ではありますが、少しでもお力添えできるよう、誠心誠意頑張っていきますのでよろしくお願いします。

■連休期間中の診療について

5月3日（金）・（祝）～6日（月）・（祝）は休診です。

※救急の場合は受付します。事前にお電話の上お越しください。

■診療日のご案内

○4月から小児外科・産婦人科外来を再開しました。

（診療日・時間の詳細はホームページでご確認ください）

○糖尿病・内分泌外来

13日（月）、27日（月）

■感染防止にご協力ください

○入院患者様への面会は、

禁止しております。

○発熱や咳などの症状がある方は、

まずはお電話でご相談ください。

また、感染者との接触歴等がある

場合はお申し出ください。

○来院時のマスク着用、

手指消毒にご協力ください。

山に入るときはご注意を 松くい虫防除薬剤空中散布

松くい虫の被害を防ぐため、ヘリコプターによる防除薬剤空中散布を行います。

気象条件や航空会社の都合などにより、散布日時を変更する場合がありますので、ご理解をお願いします。

注意事項

①散布中は、散布区域内や周辺に立ち入らないでください。自動車での乗り入れもしないでください。

②散布中、周辺地域にお住まいの人は窓を閉め、洗濯物やペットなどを外に出さないでください。

③散布区域周辺で飼養している家畜は畜舎に係留し、区域内の飼料は4週間程度与えないでください。

④散布区域内の山菜や山水は、4週間以上経過するまで口にしないでください。

⑤散布区域内に入るのは、2週間以上経過してからにしてください。

空中散布予定日 5月14日（火）

散布地区

高倉・宇出津・三波・鶴川・小間生・桐畑・合鹿・
上・滝之坊・福光・明生



☎ 農林水産課 ☎ 62-8524

き	せ	こ
ど	ま	の
4/14	～	3/15

敬称略。個人情報保護のため希望のあった人のみ掲載しています

うぶづえ

……すこやかにすくすくと

出生児 両親の名前 住所

角口 芹果 魁良・万智 明野

須戸 栞愛 翔太郎・奈々 内浦長尾

藤田 紗凧 啓貴・香里 内浦長尾

高砂や

……いつまでもお幸せに

氏名 本籍 住所

石浦 祐輔 崎山 宇出津

佐小田 遼子 珠洲市

山根 大輝 真脇 埼玉県

村松 真奈 静岡県

西 祐輔 奈良県

中 悠海 小浦 金沢市

おくやみ

……ご冥福をお祈りします

氏名 年齢 住所

吉見 ひろ 97歳 松波

松山 彦兵衛 94歳 柳田

横山 泰英 90歳 滝之坊

廣澤 則子 95歳 宇出津

豊田 秀廣 74歳 小川

永井 シサノ 94歳 柳田

中谷 健一 82歳 布浦

黒津 春枝 91歳 鶴川

藤波 榮子 90歳 宇出津

道花 博 88歳 宇出津山分

佐野 いさの 88歳 上長尾

新出 久江 77歳 五郎左門分

笹谷 内智恵子 76歳 中齊

薬師 孝忠 98歳 黒川

桔梗 久利 85歳 小川

瀧上 敬子 71歳 笹川

宮森 則子 91歳 宇出津新

宮田 久治 96歳 宮地

上野 昌美 72歳 松波

桂 千枝子 92歳 小川

岩城 芳枝 90歳 小川

山本 清一 88歳 宇出津山分

坂下 あ々 97歳 鶴川

善意の窓

ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ

宮下 吉晴さん (新保) 5万円

山本 勉さん (久田) 10万円

吉見 正志さん (松波) 10万円

横山 邦夫さん (滝之坊) 10万円

仙台市社会福祉協議会 (宮城県)

災害支援金として 10万円

安楽寺 (群馬県)

災害支援金として 10万円

多摩走友会 一同 (東京都)

災害支援金として 1万5千円

榊輪 (愛知県)

災害支援金として 50万円



●人口・世帯数 4月1日現在 (前月比)

人口(人)	14,776	－ 156
男	7,065	－ 67
女	7,711	－ 89
世帯数(戸)	7,047	－ 49

お詫びと訂正

広報のと令和6年4月号に掲載した記事において、お名前の漢字表記に誤りがありました。

■13ページ「まちからのお知らせ&ニュース」

令和5年度 能登町社会教育功労者表彰受賞者について (正) 浅見裕子さん

住民の皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正いたします。

有料広告

こども英語教室 ◆お問い合わせ

Take it easy!
Life kid's English class



- ☑ 会話中心のレッスン
- ☑ 英検Jr./英検/共通試験/TOEICに対応
- ☑ 4歳～高校生
- ☑ レッスン料 5000円～/月

◆ 080-6639-9576

栗林潤: jun.kuribayashi@gmail.com

無料体験レッスン受付中！ 毎週水曜日@ 能登不動産さん2F

有料広告

選り方は 無限



能登町シルバー人材センター

鳳珠郡能登町宇出津ハ字 128 (☎ 62-4688)

詳しくは 能登町シルバー で 検索

高齢者活躍人材確保育成事業

仕事も遊びも 自分流



能登から世界へ

さあ、はじめよう「里海研」



小木石と地震・震災に耐えた

「恋路トンネル」

■大地を学ぶ「小木石ガイドブック」

2020年、里海研は小木公民館や地域の皆さんに協力いただき、ガイドブック「能登の小木石く里海に育まれた歴史と文化」を出版しました。かつて能登町で大量に切り出され、県外にも出荷されていた石材である「小木石」を解説した書籍です（イカの駅つくモールで販売中）。本書では、小木石を含む凝灰岩の地層が、一帯の地盤を構成していること、かつて日本海と日本列島が生まれた時代にその地層が作られたこと、古くから石材として利用され、地域の景観や文化の一部となっていることを紹介しました。

出版後は皆様より好評をいただき、また学校の授業にも活用いただきました。小木小学校では里海研と協力して小木石をテーマに取り入れ、理科の「大地のつくり」の授業を行いました。身近な自然環境を題材することで、理科の知識だけでなく地域理解も深まればという思いで協力しました。



小木石を用いた「大地のつくり」の授業
(2020年・小木小学校提供)

今回の能登半島地震では、まさに「大地のつくり」が被害を左右しています。3月に開催したいしかわ海洋教育フォーラムでは、金沢大学臨海実験施設の現状について、敷地内の造成した部分は崩れたものの、固い小木石の地盤の上に建てられた研究棟はほぼ無傷だったことが報告されました。大地のつくりを知ることは防災にもつながるということが実感されます。

■小木石授業で育てる防災意識



法融寺の立派な石垣
(震災前・ガイドブック「能登の小木石」に掲載)

今回の震災を受けて、小木中学校が長年続けている「防災教育」が改めて注目されています。こちらも道德の「自然の力とどのように向き合うか」の授業に、里海研が協力したことがあります。三好和義氏の「火の島」を教材として、自然の力をどのように感じるか子どもたちが述べ合った後、太平洋の真ん中になぜ火山ができるのかを浦田研究員が解説し、小木石のサンプルを見せながら、自分たちが立っているこの場所でもかつて大規模な火山噴火があったことを伝えました。自然の力をただ恐れるのではなく、そこから何かを知ろうとする姿勢が、高い危機管理能力と防災意識を育てると思います。

■小木石遺産の運命

今回の地震では多くの文化財が存亡の危機にあり、レスキューが進められていると

聞いています。小木石に関しては、町内各地の建物の土台や腰壁に使われているものがかなり損壊しています。特に、江戸時代の1685年に小木の現在地に建ったという法融寺の立派な石垣が崩れてしまったのはとても残念なことです。

一方で、恋路の観音坂横にある通称「恋路隧道（恋路トンネル）」は、前後の斜面がやや崩れたものの、幸いなことに小木石積みみのトンネル自体には損傷はほとんどないようです。明治時代の1877年頃に開通したとされるこのトンネルは、日本でこれまで知られている石造の道路トンネルとしては最古の可能性があり、全国的に見ても貴重な文化財ですから、無事で本当に良かったと思います。地域の重要な産業遺産というだけでなく、震災に耐えた「奇跡のトンネル」として、末長く保存されることを願っています。



地震に耐えた恋路トンネル
(2024年3月16日撮影)

(能登里海教育研究所 浦田慎)



令和6年能登町 二十歳のつどい



令和6年「能登町二十歳のつどい」(旧成人式)を以下の日程で実施します。
※令和6年1月7日実施予定で延期となった式典です

- 日時** 令和6年8月11日⑥
午後1時30分～(受付 午後12時30分～)
- 会場** 能登町役場2階 大集会場
- 対象者** 平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれの
町立中学校卒業生及び在町者
※令和7年対象者(平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ)
は9月頃に出欠確認案内状を送付します
- その他** 対象者への出欠確認案内状は5月上旬に発送いたします
※6月に入っても届かない場合はお問合せください

能登町教育委員会 ☎ 62-8537



臨時特急バスが医大病院・県中病院に停車します

北陸鉄道グループが運行する奥能登特急バスは、現在臨時便で運行しています。4月22日より、輪島特急便が医科大病院、県中病院前に停車します。

これに合わせて、路線バスがのと里山空港まで乗り入れますので、乗り換えて輪島特急に乗車することができるようになりました。
詳しくは北陸鉄道テレホンサービスセンターまでご連絡ください。

日帰り通院が可能に!!

北陸鉄道テレホンサービスセンター

☎ 076-237-5115

営業時間 8時～16時 年中無休

運行状況は
ホームページで



家の片づけ、お手伝いします

○家の片づけ ○壊れたものや荷物の運び出し ○掃除 ○家具の移動など

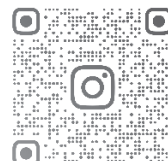
お気軽にご連絡ください

受付時間 9時～17時

連絡先 能登町災害ボランティアセンター
☎ 080-7843-2042 ☎ 070-2669-2942

設置場所 町社会福祉協議会
(能登町字松波 13-75-1)

※専門的技術を要することや危険を伴う作業など
ご要望に応えられない場合もあります
※ボランティアの参加人数や天候によっては、
すぐにご要望に応えられない場合もあります



NOTOSHAKYO

完全無料!!
お食事の用意も不要です

能登高生の学び ～学習会と卒業生と語る会～

2024年3月25日から27日の3日間、能登高校の学習会が行われました。2年生はまちなか鳳雛塾を会場として受講し、私たち能登高校魅力化プロジェクトスタッフも授業を担当しました。主に大学進学を志望している新受験生に個別指導を行い、数学や英語、現代文とそれぞれの得意や苦手に合わせて対策を行いました。生徒は慣れない入試対策問題にもチャレンジし、進路実現のために力をつけていきます。

そして最終日には能登高校魅力化プロジェクト主催の「卒業生と語る会」が行われました。受験を終えた卒業生の先輩に、高校生活を振り返ってのアドバイスや失敗談などを聞きました。能登高校のカリキュラムや生活リズムをよく理解している卒業生、生徒の気持ちに寄り添った的確な助言をしてくれました。在校生も、自分と似た境遇の先輩から聞く話はとても参考になったと話しており、たくさん刺激を受けたようです。



▲能登高校魅力化スタッフによる授業



▲卒業生と語る会の様子

総合的な探究の時間 ～伴走者研修～

能登高校が春休み中の4月初旬、能登高校の先生方向けの「総合的な探究の時間（総探）」伴走者研修が行われました。ワークショップ形式で行なわれたこの研修では講師（ファシリテーション）を魅力化コーディネーターの木村が務めました。

研修には能登高校魅力化スタッフや、輪島市内の10代の居場所「わじまティーンラボ」のスタッフも参加しました。内容は、今年度の「総探」で生徒の探究活動をいかにして支援・伴走するか？というものです。

能登高校では2019年度から総探で地域課題探究に取り組んでおり、中心となって担当してこられた先生方には蓄積されたノウハウがあります。さらに生徒の探究活動を継続的に伴走し続けていく中で、先生方からは多くの発見とともに苦労や悩みの声がたくさん出てきました。

培ったノウハウを、新たに着任された先生を含む総探に関わる全ての方々と共有し、探究活動の伴走の在り方について考え直すこと。そして課題を解決して2024年度の総探にチーム能登高で取り組みましょう！というのが研修の趣旨です。

先生方から多く寄せられた悩みを出発点に、対話の場を3回繰り返して先生方と魅力化スタッフで話し合いました。対話を繰り返す中で「より良い伴走者」になるためのヒントが次々と生まれていました！新任からベテランまで、総探の経験や考えを語り合う姿は「探究の探究」そのものでした。能登高校の先生方の熱意って本当にすごい！と毎年思われます。総探は教育活動としての目標・目的はもちろんありますが、進め方に1つの正解があるわけではありません。伴走者である先生も生徒と楽しんで探究活動を進めていくことが大事です。今年度の総探がとても楽しみになる研修でした。



▲伴走者研修の様子



能登高校の新年度 ～終業式と入学式～

春が訪れ、新年度が始まりました。出会いと別れを経て、能登高校にも新しい風が吹きます。

2024年3月25日、令和5年度終業式・離任式が行われました。生徒は、離任する教員方に花束を贈呈し、感謝の言葉を伝えました。また能登高留学3期生も、この日が能登高校生活の最終日でした。在校生と留学生はお互いの活躍を称え、それぞれの進路へ送り出しました。

式の後には、能登高校で66日間に渡り昼食を提供してくださったNPOキャンパーの皆さまへ、感謝のメッセージを伝えました。長い間、能登高校を支えていただき本当にありがとうございます。

4月8日には能登高校入学式が行われました。新一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。これから能登高校で学び、どんな風に成長していくのかとても楽しみです。私たちまちなか鳳雛塾も、みなさんの高校生活を全力でサポートします。



▲能登高留学3期生に花束を渡す能登高生



▲離任式の様子



▲NPOキャンパーの方々への花束贈呈



▲NPOキャンパーによる炊き出しの様子

地域みらい留学365 ～能登高留学生在がやってきました～

2021年度から始まった能登高留学。高校生活の2年次の1年間、地元の高校を離れて能登高校で学生生活を送ります。そんな能登高留学4期生が能登にやってきました。

入学式の後に行われた歓迎式で、3名の留学生在が一人ひとり能登での高校生活への期待と抱負を話しました。これから能登でどんな成長を遂げるのか楽しみです。

震災があっても能登への気持ちが変わらなかった4期生たち。能登町が3人の新しい故郷となるように町民の皆さまと交流してほしいので、是非ご協力をお願いいたします。楽しく思い出に残る1年間になるといいですね！



▲能登高留学4期生



能登町復興まちづくり意見交換会

能登町は、町民の皆様からご意見をお聞きして、復興計画の作成を進めます
町長、副町長、教育長、関係課長が地域の課題やご意見を直接お伺いします

能登町復興計画

—未来のとびら—

能登町が今後どのように復興に取り組んでいくかという基本的なビジョンや理念を
ご説明した後に意見交換をしますので、皆様のご意見をお聞かせください

【再生と創造の5つの柱】

- インフラの早期再生と強靱化
- 生業（なりわい）の再建
- 復興プロジェクトの創出
- 暮らしと地域コミュニティの再建
- 安心して暮らし続けられるまちづくり



お申込みは不要です
ぜひご参加ください!!

スケジュールと会場

期 日	開始時間	地 区	場 所
5月17日(金)	午前10時00分	瑞穂	瑞穂公民館
	午後2時00分	神野	神野公民館
	午後6時30分	高倉	高倉公民館
5月18日(土)	午後6時30分	宇出津	役場2階大集会場
5月20日(月)	午後2時00分	不動寺・秋吉	役場内浦総合支所会議室
	午後6時30分	松波	役場内浦総合支所会議室
5月21日(火)	午後2時00分	上町	上町公民館
	午後6時30分	柳田	柳田公民館
5月22日(水)	午後2時00分	小間生	小間生公民館
	午後6時30分	小木	小木地域交流センター
5月23日(木)	午後2時00分	岩井戸	岩井戸公民館
	午後6時30分	白丸	白丸公民館
5月24日(金)	午前10時00分	三波	三波公民館
	午後6時30分	鵜川	鵜川小学校体育館
5月25日(土)	午後1時30分	町外に避難 されている方	石川県地場産業センター 本館 第7研修室

会場の駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせでお越しください

復興推進課 ☎ 62-8529



「広報のと」5月号の印刷費は一部当たり 41.6 円です。



この印刷物は、E3PAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています。
E3PA：環境保護印刷推進協議会

環境保護印刷：クリアマーク認証